



ユースケース

手作業から ワンクリックへ

xZETAでソフトウェアの原産国を特定する



米国のコネクテッドカーに関する「懸念国」からの 技術規制の概要

規制の枠組み	米国連邦規則集 第15編 第791条 (15-CFR Part 791)- 情報通信技術およびサービスのサプライチェーンのセキュリティ確保 (2021年 1月発効) ↳ Subpart D: ICTS サプライチェーン: コネクテッドカー (2025年 3月発効)
対象車両	重量 10,001 ポンド (約 4,500 kg) 未満の乗用車。 • 商用車は、将来的には規制の対象となる見込み。建設機械、農業機械、鉄道システムは、現在、規制の対象外となっています。
対象システム	以下のシステムを実現するソフトウェアおよびハードウェア。 • VCS: 車両コネクティビティシステム (Vehicle Connectivity Systems) • ADS: 自動運転システム (Automated Driving Systems)
規制対象 モデルイヤー	• ソフトウェア: 2027年モデル以降に適用 • ハードウェア: 2030年モデル以降に適用 • モデルイヤーのない車種については、2029年1月1日からこの規則が適用されます。 • 除外対象: 2026年3月17日より前に設計、開発、製造、または供給されたソフトウェアは、この規則の除外対象となります。
承認プロセス	禁止規則の順守を証明する適合宣言書を毎年提出すること: • デューデリジェンス (適正評価手続き) • 裏付け証拠の文書化および記録の保管
罰則	• 刑事罰の対象となる。 • 故意の違反は、最高 100 万米ドルの罰金、20 年の懲役、あるいはその両方の刑罰が科せられる場合がある。

該当部品

アプリケーション

ミドルウェア

システムソフトウェア

プロプライエタリな目的のために変更され、
再配布または共有されていないオープンソース
ソフトウェアコンポーネント

適用外：オープンソースソフトウェア

適用外：ファームウェア

車両コネクティビティシステム (VCS)

- ▶ コネクテッドカーに組み込み/搭載されているもの
- ▶ 450 MHz を超える RF 伝送または処理を可能にするシステム

除外対象：自動車用センサー、超広帯域通信、単方向RF帯域、
およびVCSに電力を供給または管理する部品

自動運転システム (ADS)

SAE レベル 3 以上の自動運転機能を直接実現する
システム

SBOM関連要件

米国のコネクテッドカー技術に関する規則では、ソフトウェア部品表 (SBOM) の一部要素を、SBOM 自体またはその他の方法で記録することが義務付けられています。

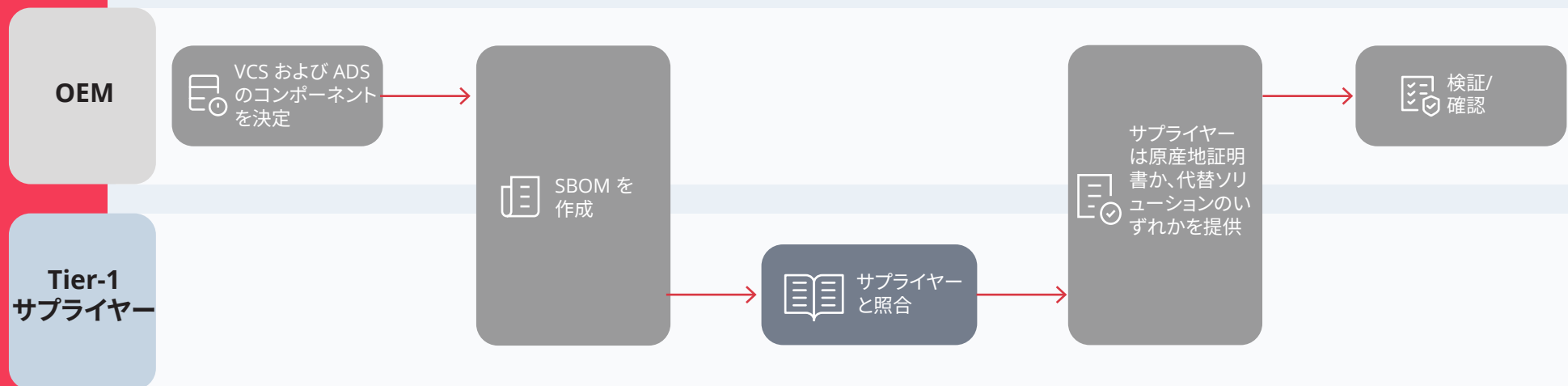
規制	EUサイバーレジリエンス法	US EO14028 (国家のサイバーセキュリティの 向上に関する大統領令)	米国のコネクテッドカー規制 (15-CFR Part 791 Subpart D)
目的	サイバーセキュリティの観点から ユーザーと消費者を保護する	米国政府インフラおよび 重要インフラのセキュリティ強化	国家安全保障を守るため、 「懸念国」からの製品の輸入を 規制する
SBOMの定義	少なくとも製品の最上位レベルの 依存関係を、一般的に使用される 機械可読形式で網羅すること	ソフトウェア構築に使用されたさまざまなコンポーネントと、サプライ チェーンにおけるそれらの関係について詳細に記した公式記録	
必要事項	SBOM作成要件: - 最高レベルの依存関係:メインコン ポーネントとその第一レベル の依存関係 - 一般的な形式:SPDX、 CycloneDX など	SBOM作成の具体的要件 ● コンポーネントレコード ・ 作成者名 ・ サプライヤー名 ・ タイムスタンプ ・ コンポーネント名 ・ コンポーネントバージョン ・ 一意の識別子	SBOM作成の具体的要件 ● コンポーネントレコード ・ 作成者名 ・ サプライヤー名 ・ タイムスタンプ ・ コンポーネント名 * SBOMまたはその他の方法で 記録

コンプライアンスに関する主要な要件 対象ソフトウェアに関する声明

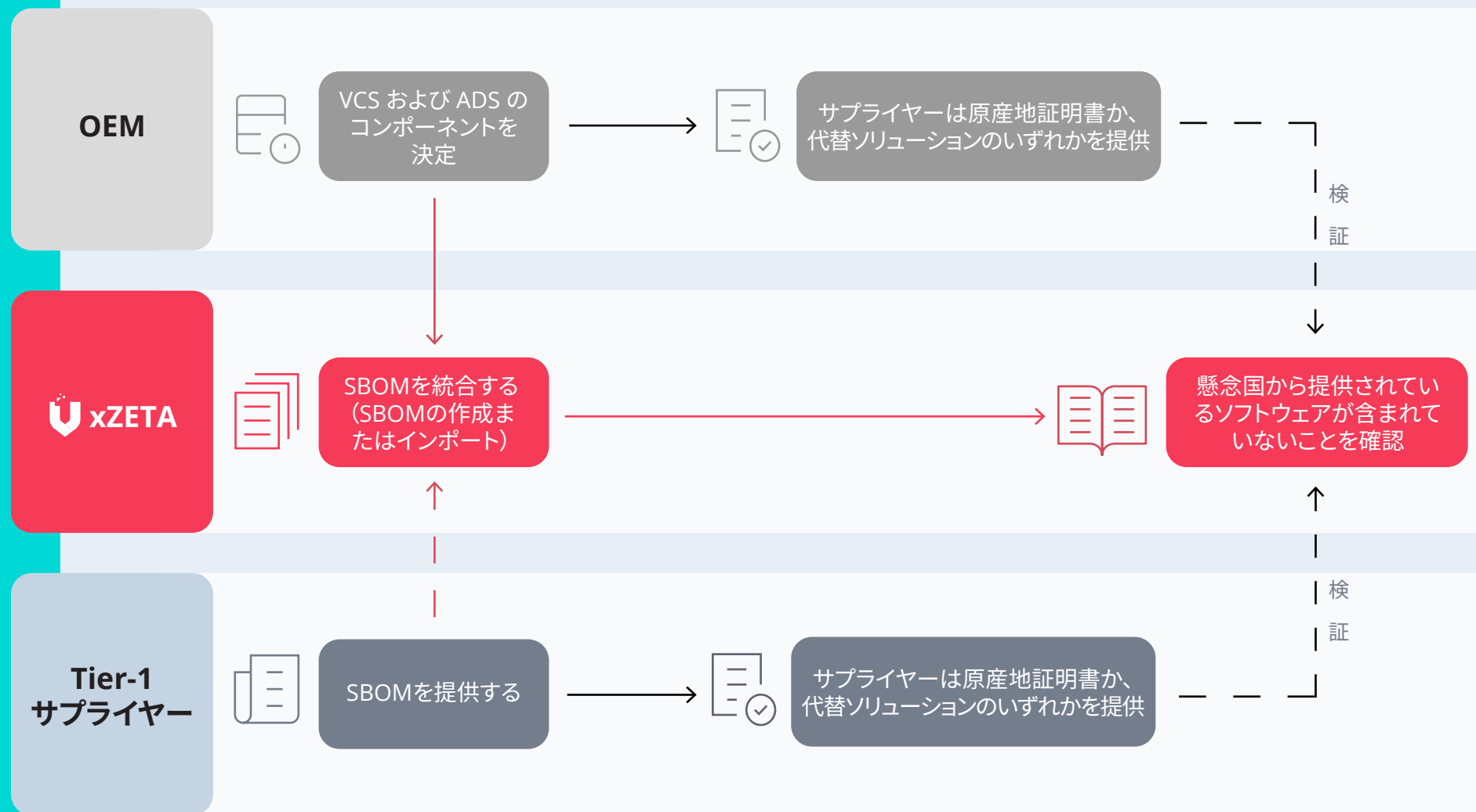
第一義的な責任は自動車メーカー(OEM)にあります。サプライヤーもデューデリジェンス(適正評価の調査と手続き)の取り組みに協力し、必要な記録を維持・文書化し、場合によっては米国商務省に直接情報を提出することが義務付けられています。

	OEM	サプライヤー
米国商務省へのコンプライアンス宣言書の提出	✓	
設計、開発、製造、および供給が、懸念国に関連する者によって行われていないことの証明	✓	協力すること
デューデリジェンス (適正評価の調査と手続き)	✓	協力すること
対象ソフトウェアの記録の保管および10年間の保存、および米国商務省からの要請に応じて提出すること。	✓	✓
サプライヤーから必要な記録を取得し、評価するために必要なすべての措置を講じたことの証明	✓	協力すること

現在の一般的な慣行

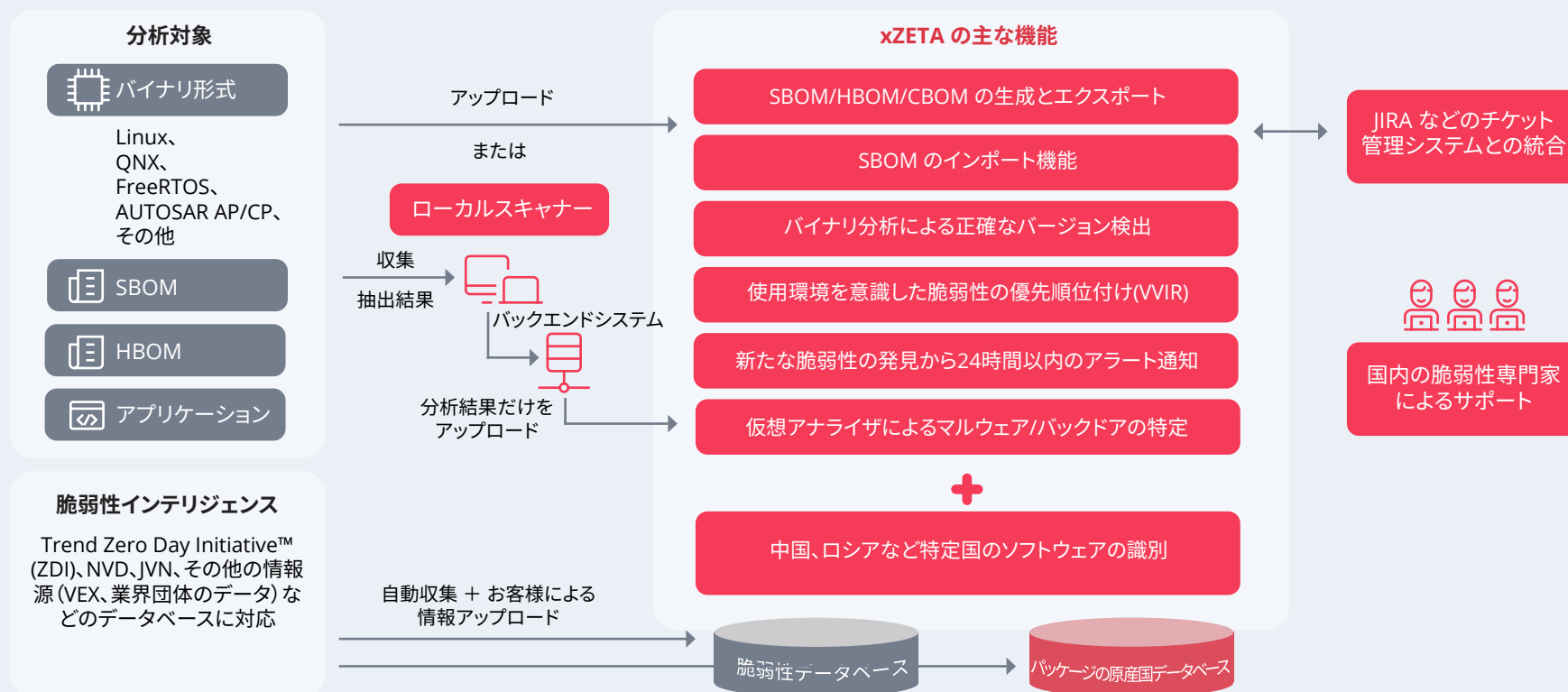


よりスマートな方法：xZETAを使用すれば ソフトウェアの出所をワンクリックで確認可能

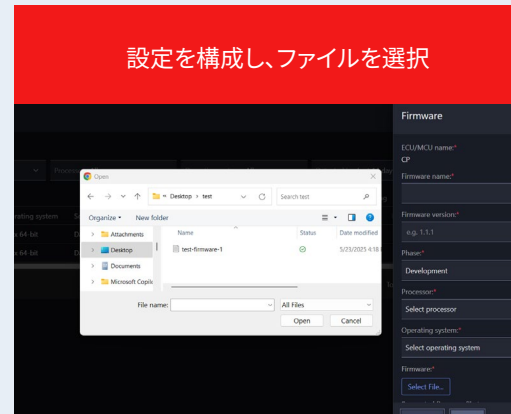
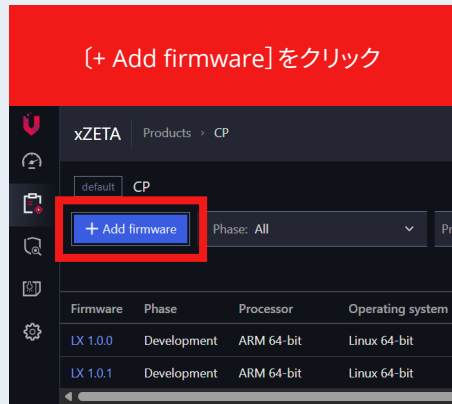


xZETA: 優れた自動車の脆弱性とSBOM管理システム

自動車特化の脆弱性・SBOM管理システムであるxZETAは、業界特有のニーズに迅速に対応し、進化する脅威や改訂される法規対応など要件に合わせて機能を継続的に更新しています。

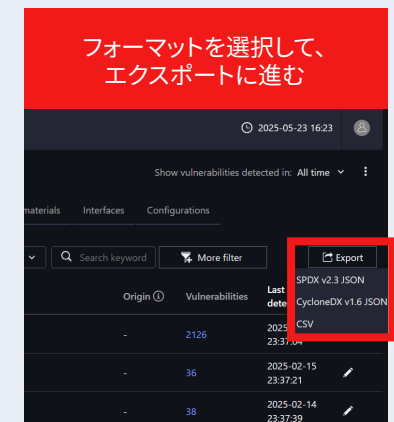
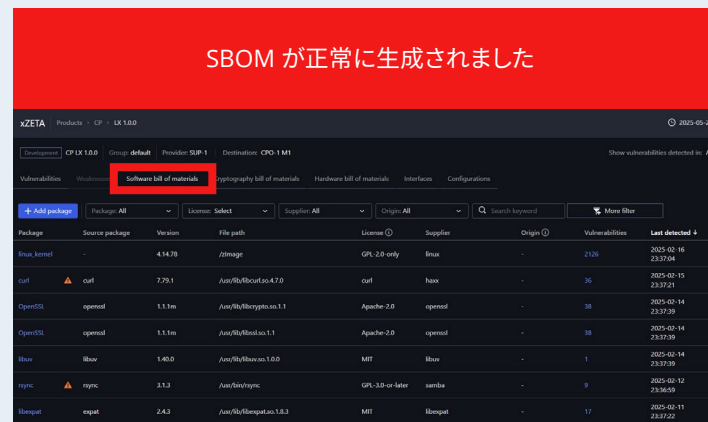


1. ファームウェアからSBOMを生成する



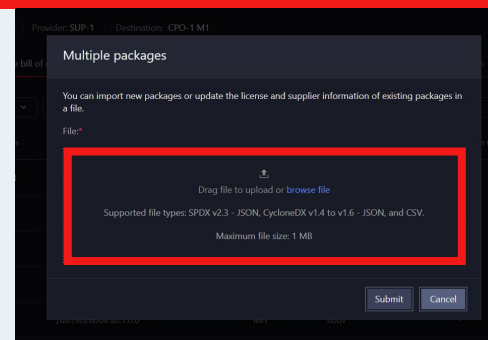
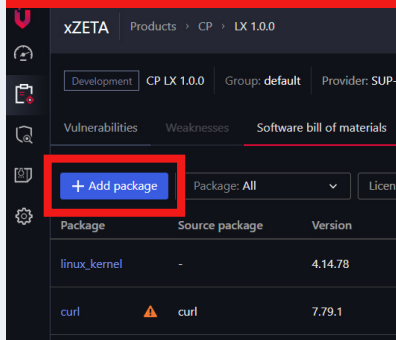
バイナリをアップロードするだけで
SBOMを素早く生成

SPDXまたはCycloneDX形式
のSBOMをJSONまたはCSV
ファイルとしてエクスポート
する



2. ファームウェアが利用できない場合は、既存の SBOM をインポートする

複数のSBOMをドラッグ&ドロップでインポート



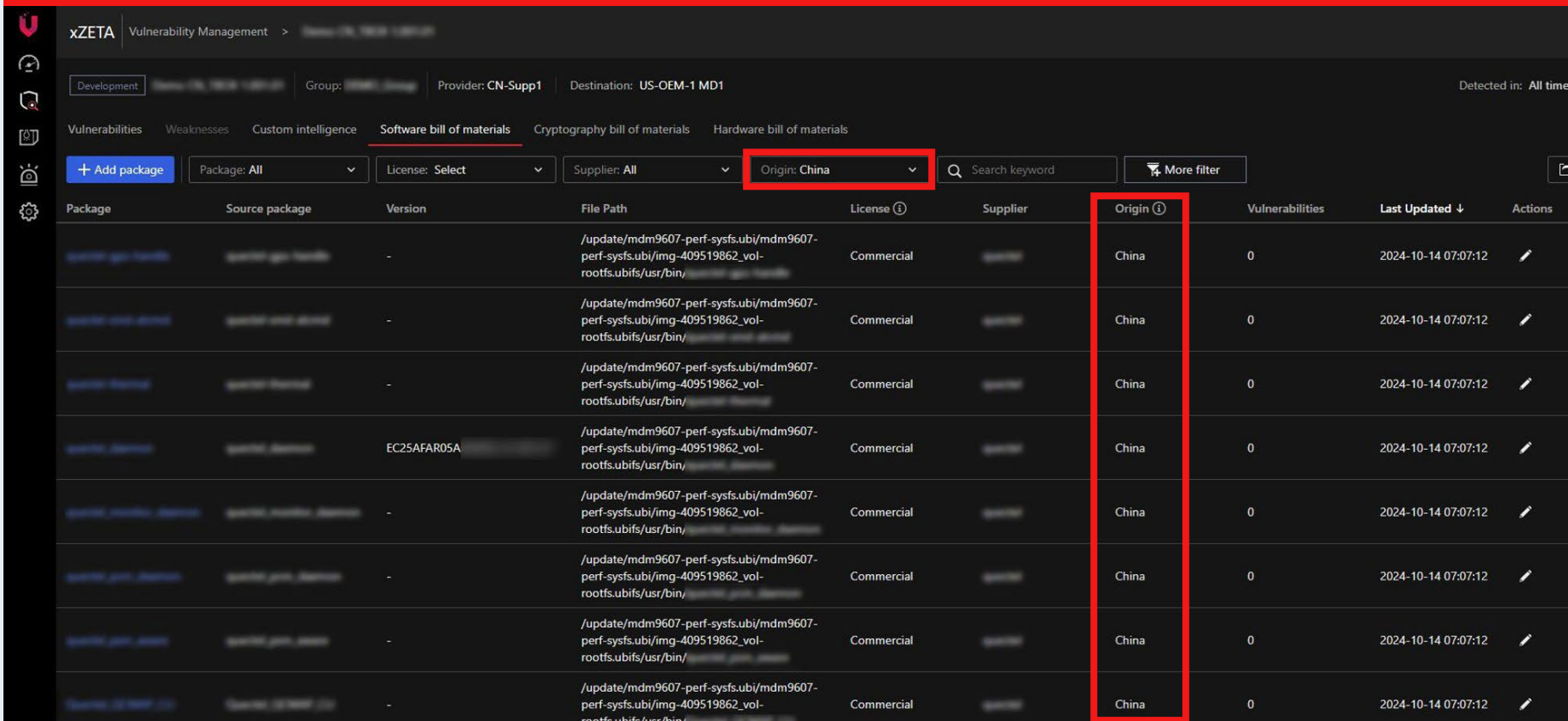
パッケージを追加し、
SBOM を編集する

SBOM を編集します

Package	Source package	Version	File path	License ⓘ	Supplier	Origin ⓘ	Vulnerabilities	Last detected	↓	Action
linux_kernel	-	4.14.78	/zImage	GPL-2.0-or Use commas to separate multiple licenses	linux	-	2126	2025-02-16 23:37:04		✓
curl	⚠ curl	7.79.1	/usr/lib/libcurl.so.4.7.0	curl	haxx	-	36	2025-02-15 23:37:21		✎
OpenSSL	openssl	1.1.1m	/usr/lib/libcrypto.so.1.1	Apache-2.0	openssl	-	38	2025-02-14		✎

3. ソフトウェアの原産国をワンクリックで特定する

原産国をキーに構成コンポーネントをフィルタリングします



The screenshot displays the xZETA Vulnerability Management interface. The 'Software bill of materials' tab is active, showing a list of packages. The 'Origin' filter is set to 'China', and the 'Vulnerabilities' column shows 0 for all entries. The 'Last Updated' column shows the date 2024-10-14 07:07:12 for all entries.

Package	Source package	Version	File Path	License	Supplier	Origin	Vulnerabilities	Last Updated	Actions
update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	-	/update/mdm9607-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	Commercial	update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	China	0	2024-10-14 07:07:12	
update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	-	/update/mdm9607-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	Commercial	update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	China	0	2024-10-14 07:07:12	
update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	-	/update/mdm9607-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	Commercial	update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	China	0	2024-10-14 07:07:12	
update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	EC25AFAR05A	/update/mdm9607-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	Commercial	update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	China	0	2024-10-14 07:07:12	
update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	-	/update/mdm9607-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	Commercial	update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	China	0	2024-10-14 07:07:12	
update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	-	/update/mdm9607-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	Commercial	update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	China	0	2024-10-14 07:07:12	
update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	-	/update/mdm9607-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	Commercial	update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	China	0	2024-10-14 07:07:12	
update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	-	/update/mdm9607-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	Commercial	update-perf-sysfs.ubi/mdm9607-perf-sysfs.ubi/img-409519862_vol-rootfs.ubifs/usr/bin/	China	0	2024-10-14 07:07:12	



手作業から ワンクリックへ

xZETAでソフトウェアの原産国を特定する

お問い合わせ

xZETA USE CASE 2025.6.25
Copyright © 2025 VicOne Corp.
All Rights Reserved.

詳しくはVicOneウェブサイトをご覧ください。
([VicOne.com/jp](https://vicone.com/jp) もしくは右記QR
コードをスキャンしてアクセス)

